

令和7年度長崎がんばらんば国体開催記念 第9回長崎がんばらんばカップ 【U-15九州中学生ハンドボール選抜大会実施要項】

1 主 催 佐世保ハンドボール協会

2 主 管 佐世保ハンドボール協会 長崎がんばらんばカップ実行委員会

3 後 援 佐世保市教育委員会 (公財)佐世保市スポーツ協会
日本ハンドボール協会 九州ハンドボール協会

4 特別協賛 菅公学生服株式会社

5 協 賛 (株)モルテン (株)ミカサ

6 会 期 令和8年2月28日(土)～3月1日(日)

7 会 場

- 佐世保市体育文化館2面(両日男子)
- 佐世保市東部スポーツ広場体育館3面(両日女子・2日目交流戦はサブアリーナ)
- 佐世保市立相浦中学校体育館1面(1日目男子)
- 佐世保市立大野中学校体育館1面(2日目男子3位交流戦)
- 佐世保市立日宇中学校1面(2日目男子4位交流戦)

8 日 程

- 代表者会議:実施しない。当日会場着後、大会本部にて受付をする。
- 開会式:行わない
- 競技1日目:28日(土)9:15～
- 競技2日目: 1日(日)9:00～
- 表彰式 : 1日(日)決勝戦終了後、第3位までに入ったチームは参加

9 種 別 九州県内のU-15クラブチーム、九州各県から推薦された中学生チーム

【参加予定数】男子16チーム・女子16チーム、計32チーム

参加チームについては下記の形で募集する。

- ① 九州各県のクラブチーム
- ② 佐世保市のチーム

上記のチーム数が16に満たなかった場合は下記の順番で各県より推薦チームを補充する。

長崎→佐賀→大分→熊本→宮崎→鹿児島→沖縄→福岡

※これまでクラブチーム中心の大会としてきましたが、中体連がクラブチームにも門戸を開いたこともあり、次年度以降の大会の在り方については、変更の可能性があります。

10 参加資格

- ① 2025年度(公財)日本ハンドボール協会に登録したチーム及び中学1・2年生の選手
- ② 本大会は、登録証の提出を義務付けない。

11 参加人員 チームの編成は、役員5名・選手16名、計21名以内であること。

12 競技方法

- ① 競技1日目:各パート4チームずつの予選リーグとする。※男女ともにチーム数の増加により別途対応とする。
- ② 競技2日目:○順位決定トーナメントとする。
※遠方のチームについては移動時間を考慮し、組み合わせを決定する。

13 競技規則

- ① 2025年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。
- ② 競技時間は、以下の通りとする。
予選L: 25分ー5分ー25分とし、延長戦は行わない。
順位決定T: 25分ー10分ー25分とし、同点→7mTC(5名)
※男子の2日目については試合数増加のため25ー5ー25もありうる。
- ③ 使用球は(公財)日本ハンドボール協会公認2号球および号球とする。

14 表彰 男女ともに上位3チームとする。

15 組み合わせ抽選 大会実行委員会で抽選し、決定する。

16 参加負担金

1チーム6,000円とし、参加申込書・宿泊弁当申込書と同時に「2月9日(金)」までに下記口座に振り込む。振込の際は、下記の例に従って、「チーム名(略称)・男女・県名」を明記する。各県推薦のチームで、この日までに参加が決まっていなかったチームについては、決定次第申し込むこと。
(振込名の例)ヒウ・オトコ・ナガサキ

十八親和銀行 大野支店 5112672

長崎がんばらんばカップ会計宮地瑞恵
(ナガサキガンバランバカップカイケイミヤジミズエ)

17 参加申込

- ① 申込書は下記のアドレスへのデータ送信のみとする、所属長や保護者に確実に参加承認を得る。
- ② **参加希望のチームは1月初旬までに、山崎のLINEにその旨を連絡する。**
- ③ 参加申込書の様式は、長崎県協会HPからダウンロードして作成する。
- ④ 期限は、参加負担金と同様に「2月6日(金)必着」とする。

佐世保市立日宇中学校 山崎 誠(〒857-1151佐世保市日宇町2181)

携帯:080-5207-2640

E-mail: makomakohand1973@gmail.com



18 宿泊弁当

- ① 宿泊・弁当については、別紙要項(1月に配布予定)に則り、主管指定業者に申し込む。期限は参加負担金・参加申込書と同様「2月6日(金)必着」とする。その後の変更等についても直接業者と対応する。各県推薦のチームで、この日までに参加が決まっていなかったチームについては、決定次第申し込むこと。
- ② 特に宿泊については、主管斡旋の「指定宿泊」とする。(沖縄県を除く)

19 その他

- ① 各チーム、審判員の協力をお願いします。
- ② オフィシャル員(簡易記録)やコート(モップ)員は、参加チームの相互協力で行う。
- ③ 遠方のチームのことを配慮し、試合時間などには柔軟に対応する(相談ください)。

◎ 別紙「競技上の注意」・「会場使用上の注意」(後日参加チームに送付)を確認し、スタッフ・選手・保護者等に周知徹底する。